

人口(男) 4,702人 (女) 5,041人 計 9,743人
12月中の転入 18人 転出 35人 世帯数 2,305世帯 (12月末日住民登録調べ)

広報は、毎月10日に発行を予定しています。中学生生徒会の委託により、各家庭に配布されますので、届かない場合は役場総務課にお知らせください。
広報へのニュースの提供や意見等もおまちしています。

あけましておめでとうございます

社会人として新しい“船出”

さわやかに成人の誓い



新成人 私のひとこと

「困難にくじけることなく私たちが本心に『生きた』と言う日々を持つことが出来るような人生を。」
「新成人代表木村剛志さん
四日、百二十五名の新成人が参加して合川町成人式が開かれました。式典では、恩師、町長などの数々の励ましの言葉に答えて、新成人代表が、誓いの言葉、記念作文を朗読。報道関係者のカメラからまぶしいライトをあびながら、喜びと責任をかみしめていました。
記念作文入選者
特選 伊東まりかさん(杉山田)
入選 安藤 千秋さん(李 岱)
佳作 斎藤 学さん(新田目)
川 赤平真理子さん(グリーン)
ハフス
川 畠山 勉さん(グリーン)
ハフス
いよいよ社会からも一人前として扱われる年齢になりました。自分の行動とこゝろに責任をもち、これからの自分の人生を一步一歩ふみしめながら歩いて行くかと思ひます。
李岱 成田 裕子
とうとう少年Aではなくなるのだ。
下杉 桜井 幸人
合川町の発展と、成人の仲間の活躍を祈ります。
駅前 畠山 早苗
あつと言う間に過ぎ去つた二十年。長いようで短い。そしていろいろなことがありました。世の中、なかなか思うようにはいかないものです。
駅前 畠山 俊明
二十歳をむかえ、人一倍自立したいと思つてもまだ親のスネかじり。助産婦めざしてがんばっています。赤ちゃんの幸福求めてエッサエッサ!! お母さんの幸福を求めてエッサエッサ!! 助産婦になった暁には、みなさんの赤ちゃんを取り上げたいなあ。
木戸石 佐藤かをる
大人としての自覚、ほこりをもってこれからの社会に貢献。
八幡岱 佐藤 清明

12月定例議会

町長の行政報告 一般質問から

救農対策に 万全を

冷害対策について

本町には、激しん災害法が適用され天災資金、自作農維持資金九千二百万円が配分されました。町独自でも、農協からの借入金に対する利子補給を行います。
農業災害共済金として、四億千五百万円が支払われており、総体的に農業所得の落ち込みはありませんが、個別には困っている例もあると見られますので、実情により対策を考えます。救農事業として、農道、排水路整備、町営林事業、営林局の事業、県行造林事業が実施されることになっていきます。
被害農家の町民税、国民健康保険税の減免も、条例を提案しています。
○第二期水田再編対策事業について
減反割当は水田面積の十六・一にもなり、稲作重点から、他の複合作物での所得増大が迫られています。葉たばこ、養蚕、きゅうり、は成果をあげており、さらに農業指導センターを中心に畜産振興による地力増進、農産加工施設の充実、集出荷体制の整備、排水不、田
○冷害被害者に対する町民税、国民健康保険税の減

冷害に厳しい追いつち

二期 転作率十六・一％に 再編

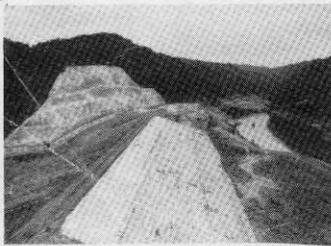
十二月定例議会は、十五日から開かれ、冷害対策や第二期水田再編対策などで論議がかわされました。

の改良などにより、転作作目を定着させる方針です。
○鷹角線の早期開通について
国鉄再建法の成立により阿仁合線角館線は六十年までに国鉄の経営から切り離される方向です。町では、あくまでも鷹角線開通に全力をあげ、住民の組織的な意志を反映させていく方針です。
○五十六年度予算の編成方針について
第三次林業構造改善事業、林業総合整備事業、地籍調査の三事業を新規事業として要望しています。農村整備モデル事業、道路整備、工場誘致促進も継続して行いたい考えです。人件費など経費の節減と国・県の財源確保に全力をあげます。
○上杉下杉パイパスの用地買収について
予算は五十四年度千五百万円、五十五年度千三百万円。買収は県直接と町委託がありますが、五十五年度からは県で直接行っています。町工事などの場合は、各課で交渉。問題のないように努力していきますのでご協力をお願いします。
○国勢調査結果について
当町人口は九千五百八十七人(概数)で五十年国勢調査より九人増えました。国勢調査人口は、これまで減り続けており、また阿仁部他町は引き続き減少している中で、わずかですが増加に転じています。

可決された 主な議案

木村恒三議員 を表彰

十二月定例会の冒頭で、木村恒三議員(六十三歳)に町議会から表彰状と記念品が贈られました。木村氏は昭和二十六年以来、町村



近代的な装いの溜池が五七畝の耕地をうるおす。

三木田溜池で竣工式

三木田大規模溜池の改修工事が竣工し、十二月六日、エコーハウスの管理運営喜の式典が開かれました。協会に委託するため、広城営工事として五年の歳月と市町村組合と町の委託二億四千八百九十万円の巨費が投じられました。
○昭和五十五年補正予算
一般会計で災害復旧費六千三百九十万円余など一億二千三百三十四万円を追加しました。
議員として町発展に尽力。その功績が讃えられたもの所得に応じて、税額を減免することになりました。
○職員給与改正について
人事院勧告にもとづいて職員の給与等を改正しました。
○エコーハウスの委託について
三木田大規模溜池の改修工事が竣工し、十二月六日、エコーハウスの管理運営喜の式典が開かれました。協会に委託するため、広城営工事として五年の歳月と市町村組合と町の委託二億四千八百九十万円の巨費が投じられました。

町長日記から

正月の風習は廃(すた)れて、正月は都市化した。ようである。矯風(きょうふう)という言葉、土俗的な感覚を、非科学的、非時代的なものとしたわものもあつたが、総じて敬けんな原信仰や、より人間的なもので捨ててはならないものが多かつた。
私は今、女の正月の正月行事の採集を手始めに正月行事の採集をしようとしていた。それは私達よりもひと廻り上の年代には、この失うべきでなかった風習が体験されてきたと考へてきたからである。明治に入ってから、あるいは大正の時代になった時、昭和の時代になった時、主として青年団など新しい感覚が、この原日本人

戦争へと突入し、現代中国の近代化も、一面において、そのような誤謬(ごびょう)が起されつつあるような予感がある。風習が人間の魂の安定にとつて極めて大きいものならば、このよ



元気いっぱい しめなわ作り 増沢ことぶきクラブ

増沢ことぶきクラブ(会長=杉淵五郎さん、杉淵新一郎さん)では、生きがいづくり、仲間づくりの一環として、しめなわづくりを行っています。部落内でとれるスゲを利用して、年末までに200個を製作。自家用のほか、町内に販売して喜ばれました。

しめなわ作りを始めてから三年目。増沢のしめなわと指定する人もおり、作業の手は大忙がし。仲間同志で語らいながらの作業に「長生きしそうだ」と、笑顔いっぱいでした。



親子剣道でしめくくり 合川町剣友会

合川町剣友会(会長=松橋久郎さん)では12月7日第4回町民剣道大会を開催。親子剣士の対戦などでにぎわいました。

中学校剣道部の活躍もあって、町内の剣道熱は高まるいっぽう。この日も100人近いファンが集まりました。親子対戦では、初めて防具を身につけた親も多く、子どもが基本から手ほどき。子どもの手ごたえに目を細めながら、黄色い声で応援。1年のしめくくりにふさわしい大会風景でした。



恒例のチャリティ映画会 サークルコロンボ

サークルコロンボ(会長木村晃さん=李倍)では、12月6、7日、恒例のチャリティ映画会を行いました。今回は、原爆の恐ろしさを訴えた「はだしのゲン」を上映。400人近い観客が集まりました。小学生以下は無料サービス。子どもづれの観客からは、「日頃、子どもと話題にすることのないテーマで、いいキッカケになった」と感謝の声がきかれました。収益金をそっくり歳末助け合いへ。コロンボは会員17名。地域と結びついた仲間づくりをモットーに活動を続けています。

みんなと公民館の広場

役場駐車場 カギは必ず 警備室へ

役場駐車場を長時間利用される人は必ずカギを警備室にお預けください。役場利用者のため除雪作業等で強制的に移動させる場合があります。

小さな声を集めて 20回目

今年も婦人問題研究集会

鷹角線開通で 特別決議

合川町婦人問題研究集会も成人式。十二月十四日、公民館で開かれた二十回集会では、二百人近い参加者が一人ひとり、生活の意見を出し合いました。土濃塚婦連会長がこれまでの集いの歩みをふり帰りながら「小さな問題の解決が大きな幸せにつながってきた」と感慨をこめてあいさつ。二十代から七十代までの参加者の「世代」の連なりの中で、一層の発展を誓い合いました。

集会では○子育て、○くらしの合理化、○町政への要望、○子育てへの提言、○他人の子でもしかり、○自信をもって子どもとつきあおう、○過保護、与えすぎをやめよう、○道路側溝のふたの整備を急いでほしい、○水路を整備してほしい、○ゴミの不法投棄防止を強力にすすめる対策を、○生活の合理化運動では、○お寺のおふせを統一して、○部落内の結婚式の祝儀は七千円で統一している、○お手伝いには料理を出さないことになっている、○選挙事務所などに酒を飾らない、などの実践例が発表されました。

特に会費制結婚式の推進では、「親の意識の遅れ」を反省する声が続き、「冷害、減反のこの時期に、まず生活を見直そう」と強い決意が聞かれました。

生活の合理化運動では、○お寺のおふせを統一して、○部落内の結婚式の祝儀は七千円で統一している、○お手伝いには料理を出さないことになっている、○選挙事務所などに酒を飾らない、などの実践例が発表されました。

今年、(六つの決議)とともに高校生のお母さんからの「阿仁合線を守ってほしい」という声から、「鷹角線早期開通」を特別決議。婦人全体の運動として、呼びかけを強めることにしました。

○会費制結婚式を守ろう、○酒一升運動をすすめて、○お互いのお手伝いなどの料理をやめよう、○親子の対話を深めよう、○ゴミ処理は自主的に行なおう、○買い物は入れ物を持って出かけよう。



あなたもどうぞ 親子読書会へ

第二回親子読書会では、子どもたちの読書の姿を通して、家庭での読書指導について語り合うことになっています。子どもを持つ親であれば誰でも参加できます。お気軽にどうぞ。

図書室

一冊の本
あかくつ
アンデルセン作
いわさきちひろ絵

幼い子どもに対しては親が絵本を読んでやり、子ども

のぞき見の記

勤労感謝の日の朝、我が家の電話が鳴った。「合川農業あつぎ会のNです。国立市で合川物産展の準備をしています。キリタンポもありますよ。」さっそく、ハイキングがてら義妹を誘ってでかけることにした。国立駅へ降り立つと、むこうか

ら見事な「葉つき大根」を自販車にのつけた女の人がみえた。あつぎ会の半てんを着た青年が、道端のテントの前で、盛んにカボチャをすすめていた。なんと、ヤツメウナギまで並んでいるのはたまげた。大根など三本百円の馬鹿安値。作っている人に

申し訳ないような気がする。アイコとゼンマイの油炊め、ナタ漬け、ミズとシンの実漬けというように、なつかしい名前を

とろだね」と思い出し、帰ってきて、ガスコンロに網をのせてやってみせたら子どもたちの喜びのこと。

来年は、のぼりの四、五本も立てて、秋田節のレコードでもバックに流したらもっと盛り上がるかも知れないと思ったりもした。ぜひ、来年もふるさとの味を届けてください。ふるさとの発展を祈りつづ。

もはそれにききほり、絵をつぶさにながめながら、その霧閉気にひたりきると、う感情的体験をさせることが大切だ。(後書きから)

十月十日から行なわれていた第二回町内社会人部対抗バレーボール大会は、二十五日、全日程を終了。成年十七チーム、壮年十一チームの熱戦のすえ、下杉、李倍が優勝しました。

善意のご寄付 (敬称略)

苦小牧市大成町 浪岡徳美(歳末たすけ合い) 戸別義援金二、〇八一戸

RONPO、合川町婦人会、川井寿クラブ、合川マーカー

この本は、子どもといっしょに楽しめる一冊です。後書きの「この本のあたま」も、参考になることでしょう。

十月十日から行なわれていた第二回町内社会人部対抗バレーボール大会は、二十五日、全日程を終了。成年十七チーム、壮年十一チームの熱戦のすえ、下杉、李倍が優勝しました。

善意のご寄付 (敬称略)

戸別義援金二、〇八一戸 小笠原商店、李倍成東商店、合川町職員労働組合、同管理職員二同(合川水道施設工務)六九六・一七円

RONPO、合川町婦人会、川井寿クラブ、合川マーカー

この本は、子どもといっしょに楽しめる一冊です。後書きの「この本のあたま」も、参考になることでしょう。

十月十日から行なわれていた第二回町内社会人部対抗バレーボール大会は、二十五日、全日程を終了。成年十七チーム、壮年十一チームの熱戦のすえ、下杉、李倍が優勝しました。

善意のご寄付 (敬称略)

戸別義援金二、〇八一戸 小笠原商店、李倍成東商店、合川町職員労働組合、同管理職員二同(合川水道施設工務)六九六・一七円

RONPO、合川町婦人会、川井寿クラブ、合川マーカー

12月届

- おめでとうございます
- 佐藤正学 政好長男 川井
- 成田大輔 久雄二男 李倍
- 松橋由希子 一志長女 駅前
- 松岡秀英 誠三三男 川井
- 村形晴樹 栄悦長男 駅前
- おくやみ申し上げます
- 桜田彦三郎 68本人 東根田
- 成田安茂 65本人 増沢
- 村形重吉 71本人 川井
- 山山寅之助 72本人 下杉
- 成田フデヲ 喜久治母 駅前
- 金田スケ 82市歳母 西根田